

【〇〇】

穏やかな日差しが心地よく、春の訪れを感じる今日、私たちは高松中学校を卒業し、新たな一歩を踏み出そうとしています。この良き日に、素晴らしい式を挙行していただき、心から感謝申し上げます。在校生や校長先生、来賓の方々からの心のこもったお言葉は、私たちの心に強く響きました、本当にありがとうございます。

三年前、新型コロナウイルスの流行により、二か月間の休校を経て、六月に入学式を迎えるという、異例の形で私たちの中学校生活は始まりました。不安や緊張で胸がいっぱいだった私たちは、大きめの制服に身を包み、初めて高松中学校の門をくぐりました。しかし、新しい仲間と、優しく接してくださった先輩や先生方のおかげで、いつしか不安もなくなっていました。

【〇〇】

三年前、私たちの学年は小学校生活最後の一个月を休校という形で終えました。中学校入学も遅れ、入学式は六月に行われました。上級生から中学校生活について学び取る時間も限られていました。そんな中で迎えた初めての学校行事、高松体育大会。何をすればよいかわからない私たちに、先輩方は優しく教えてくださいました。そして、優勝を目指して一丸となって練習する上級生の姿に衝撃を受けたことを覚えています。

形を変えて行われた私たちの行事は最後まで元に戻ることはありませんでした。三年生で迎えた最後の体育大会、今までとは違う形であっても、その行事を一番多く経験しているのは私たちです。今の状況の中でできる最高を出し切ろうと考え、最後の高松体育大会に臨みました。上手く指示ができず行き詰まることもありましたが、それでも私たちについてきてくれた一・二年生には感謝しています。三つの学年が一つになって優勝を目指すからこそ、生徒一人一人が輝く。そんな行事が高松体育大会だと感じました。

【〇〇】

体育大会が終わり二学期に入ると、ほぼ元の形に戻った合唱コンクールを行うことができました。各クラスが金賞を目指して毎日練習するこの行事は、クラスの絆を深めるものになりました。もともと仲の良い学年だった私たちは、合唱コンクールを通して更にクラスや学年の絆を深めることができました。最高学年として、一・二年生に心に響く合唱を聴かせることができました。

【〇〇】

二学期も後半になると、進路に向けて本格的に動き出す時期となりました。進路について悩み、自信を無くすこともありました。そんな不安ばかりの日々を支えてくれたのは、家族や先生、ともに頑張る友の存在でした。最後まで自分を信じて諦めずに努力できたのは、たくさんの人からの応援があったからです。目標に向かって突き進んだあの期間は、忘れられない思い出です。積み上げてきた頑張りは、きっと私たちの力になっていると思います。

【〇〇】

私たちの学年は、宿泊行事が修学旅行のほかはなく、学年行事も少なくなりました。だからこそ、一つ一つの行事に力を注ぎ、心に刻みました。私たちがその状況の中から学んだことは、後悔のないよう、一つ一つの活動を大切に、限られた状況の中でどう過ごすべきか、考え、工夫することです。この学びは、高校生活、その先でも必ず活かされるはずですが、さまざまな活動が制限された、可哀想な学年だと思われるかもしれません。しかし、このような状況でなければ学べないことを学ぶことができました。社会情勢が刻一刻と変わっていくように、自分たちの周りの状況も変わっていきます。高校という新しい環境の中でも、臨機応変に新しい学びを見つけしていく力が、私たちにはあります。

【□□】

私たちは、多くの人に支えられ、この三年間いろいろなことを乗り越えてきました。いつも私たち一人一人と向き合い、温かく、時に厳しきをもって見守ってくれた先生方、学校内を清潔に保ち、安心して過ごせる環境を整えてくださった用務の方々、おいしい給食を届けてくれた、栄養士の先生や調理士の方々、私たちのことを支えていただき、本当にありがとうございました。

【○○】

先生方には、三年間の生活の中で、たくさんのことを教えていただきました。常に私たち生徒のことを考えて指導してくださり、感謝しています。勉強面だけではなく、人として、これから生きていく上で大切なことを学ぶことができました。十五年間、一番近くで見守ってくれた家族にも、感謝を伝えたいと思います。うれしい時も、悲しい時も、私たちの気持ちを一番に理解し、一番力になってくれた家族がいたからこそ、いろいろなことを乗り越えることができました。本当に感謝しています。これからも迷惑をかけることはあるかもしれないけれど、私たちが家族を支えられるように努力するので、見守っていてください。

【□□】

一年生の皆さん、皆さんとはわずか一年という、短い期間しか関わることができなかったのが残念です。廊下ですれ違った時に、積極的に挨拶をしてくれてうれしかったです。その元気をと明るさを忘れず、自分たちの良いところをいろいろな場面で活かして行ってください。そして、最上級生となる二年生を支えてあげてください。二年生の皆さん、最上級生という立場になり、大変なことが増え、不安になることもあるかもしれませんが、一人で抱え込むことなく、みんなで助け合いながら突き進んでください。高松中学校で過ごした三年間は、本当にあつという間でした。今日、義務教育を終え、それぞれが選んだ道歩んでいきます。最後に、お忙しい中、私たちの卒業式にご列席いただいた皆様のご健康と、高松中学校のさらなる発展を心よりお祈りし、答辞とします。

令和五年三月十七日 卒業生代表

□□ □□

○○ ○○